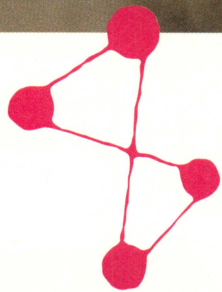




見つめ合えれば、明日はきっと、幸せ



「秘密と嘘」巨匠マイク・リー監督の最高傑作

## 人生は、時々晴れ

2002年カンヌ国際映画祭正式出品作品  
2003年ロンドン批評家協会賞 主演女優賞、作品賞

乾いた大地を潤す水のように、心に深く静かにしみわたる感動作

All or Nothing ALAIN SARDE PRESENTS THIN MAN FILMS A SIMON CHANNING WILLIAMS PRODUCTION A FILM BY MIKE LEIGH TIMOTHY SPALL LESLEY MANVILLE ALISON GARLAND JAMES CORDEN RUTH SHEEN MARION BAILEY PAUL JESSON SAM KELLY KATHRYN HUNTER EXECUTIVE PRODUCER PIERRE EDELMAN LINE PRODUCER GEORGINA LOWE CASTING NINA GOLD SOUND RECORDIST MALCOLM HIRST MAKE-UP & HAIR DESIGNER CHRISTINE BLUNDELL COSTUME DESIGNER JACQUELINE DURRAN MUSIC ANDREW DICKSON STUDIO CANAL PRODUCTION DESIGNER EVE STEWART EDITOR LESLEY WALKER CINEMATOGRAPHY DICK POPE B.S.C PRODUCER ALAIN SARDE PRODUCED BY SIMON CHANNING WILLIAMS WRITTEN AND DIRECTED BY MIKE LEIGH THIN MAN FILMS, Ltd ©2002 Unlited 01 Limited/Les Films Alain Sarde  
監督:マイク・リー 出演:ティモシー・スポール「秘密と嘘」「ラスト・サムライ」、レスリー・マンヴィル「秘密と嘘」 原題: All or Nothing 2002年/英仏合作/上映時間128分/ビスタサイズ/ドルビーデジタル  
後援:ブリティッシュ・カウンシル 配給:アミューズビクチャーズ オフィシャルサイト:www.tokidokihare.com

# 2002年カンヌを深い感動で包んだ イギリスの巨匠マイク・リーが描く愛と人間の物語

「これは愛についての映画だ。人の気持ちや感情、真実を求める心、  
さらに人生と人間そのものを描いた作品なのだ」 ————— マイク・リー



ほんの少し、幸せに届かない家族たちの日常

タクシーの運転手フィルは、スーパーで働く妻ベニー、老人ホームで清掃員として働く娘、そして仕事もせず毎日ぶらぶらしている息子の4人家族だが最近会話らしい会話がない。フィルの同僚ロンはアルコール依存症の妻とボーイハントしか頭のない娘を抱えている。ベニーの同僚モーリンは未婚の娘が妊娠したことを知り、頭を痛める。集合住宅で、それぞれの事情をかかえる人物たち。そんなある日、フィルはフランス人女性客をタクシーに乗せ、世間話を交わすうちに突然海を見に行こうと思いつく。だが、その頃、自宅では息子のローリーが心臓発作で倒れ、フィルの行方を探し求める家族の姿があった…。

台本のない演出。演技者の人生が垣間見える真実の会話

台本を作らない独自の製作スタイルを実践し続けるマイク・リー。今回の撮影も人物のバックストーリーだけが事前に用意され、半年間のリハーサルとディスカッションを経て、俳優たちに即興でセリフをしゃべらせながら見事な人物像を完成させていった。こうしてキャラクターと完全に同化した俳優たちの繰り広げる会話は、演技者の人生をも飲み込んで真実となり、映画の世界を越える。それは見る者の心に静かだが大きな波紋を広げていく。この独特な演出方法に応えられるマイク・リー作品の常連の役者たちとスタッフの見事なチームワークが新たな傑作を生み出したのだ。

巨匠マイク・リー待望の最新作にして最高傑作！

「ネイキッド」(’93)でカンヌ国際映画祭監督賞を受賞し、「秘密と嘘」(’96)でカンヌのパルムドールをはじめ世界の主要映画賞を独占したイギリス映画界の巨匠マイク・リー。今や「カンヌ映画祭の顔」である彼の待望の最新作「人生は、時々晴れ」が2002年のカンヌで上映されたとき、会場内は大きな興奮と深い感動に包まれた。最終的にはロマン・ポランスキーの「戦場のピアニスト」に譲ったが、最後までパルムドールを競い、高い評価を集めたこの作品。描かれていたのはサウスロンドンの低所得者向け集合住宅で暮らす3組の家族たちの愛の喪失感と家族の再生の物語だった。彼らの緊張をはらんだ感情の変化を追いながら、更に円熟味を増した演出で、愛と人間、そして人生そのものを描ききり、忘れがたい感動と余韻を残してくれる。それは、乾いた大地を潤す水のように、観る者の心に深く静かにしみわたる。名作「秘密と嘘」をしのぐマイク・リー渾身の最高傑作。

人生の意味を見事に描き出すこの映画に圧倒された。

<ニューヨーク・ポスト> メーガン・ターナー

マイク・リーが再び傑作を作りあげた！

<ワシントン・ポスト>

リー独自の手法で、

現代における愛の喪失を感動的に描き出す。

<ローリング・ストーン> ビーター・トラヴァース



人生は、時々晴れ

監督:マイク・リー 出演:ティモシー・スプール「秘密と嘘」「ラスト・サムライ」、レスリー・マンヴィル「秘密と嘘」 原題:All or Nothing  
2002年/英仏合作/上映時間128分/ビスタサイズ/ドルビーデジタル 後援:ブリティッシュ・カウンシル/配給:アミューズビクチャーズ  
オフィシャルサイト:www.tokidokihare.com



## 7/5(土)より心にしみる感動のロードショー!

特別鑑賞券1,300円(税込)  
絶賛発売中!

劇場窓口でお買い求めの方には  
アルミ製“愛のミニバケツ”を  
プレゼント!(限定数)



阪急梅田茶屋町口すぐ百又ビル

### 三番街シネマ

06(6374)0661